

## ILSI Japan 活動報告 &lt; 33 &gt;

## 【部会・分科会活動報告】 2012年1,2月度

食 品 安 全 研 究 会	食品微生物研究部会	部会全体会議 (1/12、15:30~17:30) ・2011/12/5 に開催した講演会「清涼飲料水における芽胞菌リスクとその制御」の振り返り ・今後の活動案の検討 MALDI TOF/MS 分科会 (2/24、13:00~15:00) ・目的と目標の明確化及び活動計画案の策定 次回部会全体会議：4/17、15:00~
	食品リスク研究部会	運営会議 (1/30、13:30~17:30、於 ILSI 事務局) ・ 今後の部会活動方針 ・ 各活動内容の進捗、今後の計画確認 第23回リスク評価勉強会 (1/31、於 産総研) にて講演 「食品に非意図的に含まれる遺伝毒性発がん物質のリスク評価の新しい考え方~MOE アプローチと TTC アプローチにおける基準値のロジック」 「リスクアセスメントで用いる用語の説明」改訂版作成、ILSI HP リンクファイル差し替え 論文「遺伝毒性発がん物質の MOE アプローチ (Benford D. <i>et al</i> , Food Chem. Toxicol. 2010)」日本語訳修正作業 不確実係数に関する勉強会計画、講師 長谷川隆一先生 (NITE) との打合せ 書籍「毒性学教育講座 (下巻)」テープ起こし分担作業 < 次回運営会議：4/26、13:00~於 ILSI 事務局 >
	食品アレルギー研究部会	海外文献および国内情報を配信した。
	香料研究部会	
	食品安全調査研究部会	
	食品安全研究会全体	
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー	植物研究部会	バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複。
	環境リスク評価分科会	・ ILSI 本部総会で CERA の Intra Biotechnology Forum に出席 (1/23) ・ ERA プロジェクト調査報告 (February 2012) 発行
	アレルギー性タンパク質の分析方法分科会	機関誌「イルシー」への寄稿作業中 (発表された Bioinformatics および Heat stability 論文の記事)
	組換え体検知法分科会	特になし

研究会	バイオテクノロジー研究会全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第8回部会開催(2/14) ERA 調査報告書第2号用発刊に向けての勉強会</li> <li>・ILSI 本部総会に出席 (Intra-ILSI Biotechnology Forum 出席: 1/22、IFBiC セミナーに出席; : 1/24)</li> <li>・消費者庁食品表示課の要請に応じて、GM 植物の国際的な表示制度に関する状況の説明(1/12)</li> <li>・ERA および ISBGMO 学会参加に関するアカデミアとの懇談会(2/20)</li> </ul>
栄養健康研究会	栄養研究部会	
	肥満タスクフォース	
	炭水化物研究部会	
	GR プロジェクト	
	茶類研究部会・茶情報分科会	1月20日、茶情報分科会開催。中国からの導入茶葉、5地区50点について、2種の分析法にて、3種メチル化カテキンを含むカテキン類の分析を実施、クロマトグラムおよび分析値の比較により今後のデータベース構築に用いる分析法についても従来通りの分析法を適用することとした。2月1日、茶葉コレクションより、台湾からの導入茶葉についてサンプリングを実施した。
	日本の食生活と肥満研究部会	
	発酵製品の多様性分科会	
	脂質の種類分科会 食事の量分科会	
食品機能性研究会	食品機能性研究部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ILSI 本部総会に出席 (ILSI Discussion Forum&lt;Biomarkers&gt;に出席: 1/23</li> <li>・ILSI 北米支部 Science Session&lt;Standards of Evidence&gt;に出席; : 1/23</li> </ul>
	脳機能分科会	特になし
	免疫能分科会	特になし
	ロコモ分科会	特になし
	寄付講座 「機能性食品ゲノミクス」	特になし
CHP	Project PAN (Physical Activity and Nutrition)	<p>テイクテン (TAKE10!®)</p> <p>1/10, 11, 13, 17, 19, 26 「すみだテイクテン フォローアップ教室」(墨田区6会場)</p> <p>1/28 日本栄養・食糧学会 関東支部主催 第14回脂質栄養シンポジウム 健康寿命のサイエンス - 高齢者の栄養を中心に - 「TAKE10!による介護予防～運動と食生活の両面から～」(東京農業大学 世田谷キャンパス)</p>

	<p>2/10 墨田区特定高齢者事業「口腔機能向上プログラム」講義 「食べて生き生き術」(講師:木村美佳、墨田区役所)</p> <p>2/14, 15, 16, 17, 21, 23 「すみだテイクテン フォローアップ教室」 (墨田区6会場)</p> <p>2/27 世田谷区主催介護予防教室 (講師:木村美佳、世田谷区上祖師谷グループホームかたらい)</p>
Project SWAN ( Safe Water and Nutrition )	<p>1/9 ~ 11, 2/21 母親を対象とした離乳食調理教室 (Hanoi)</p> <p>1/12 ~ 13 水処理施設改造工事完了式典 (Hanoi)</p> <p>2/9, 10, 15 村の保健師への啓発活動トレーニング (Hanoi)</p> <p>2/20 住民を対象とした栄養・安全な水に関するワークショップ (Hanoi)</p> <p>2/23 政策提言会議(出席者:保健省、地方給水センター、ハノイ医療センター等計12名、Hanoi)</p>
Project IDEA ( Iron Deficiency Elimination Action )	<p>1 ~ 2 月 リジン欠乏症の改善プログラムの実証試験を検討。候補地における栄養欠乏症の状況、食事摂取の状況及び学童対象の昼食へのリジン強化プログラムの可能性を調査中 (India)</p> <p>2 月 鉄、亜鉛、葉酸の強化米の実証試験に引き続き、マーケットトライアルを含めた強化米の計画案を策定 (Vietnam)</p>
CHP 全体	2 月 ニュースレター(日本語版)発行 (No. 15)
国際協力委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 23 年度東アジアプロジェクト: ILSI 中国、韓国、東南アジア支部より回答済み食品添加物調査質問表を入手、担当ワーキンググループ内にて解析中。3 月末までに報告書作成予定。また、インドネシア・ジャカルタにて国際会議 (International Conference for Sharing Information on Food Standards in Asia) を開催、ILSI 東南アジア支部の協力を中心に ASEAN 行政関係者を含む 120 余名の参加者が集い、盛会のうちに終了 (2/21)。その他調査事項も報告書作成を目標に予定通り遂行中</li> <li>・ILSI 本部総会にて上記プロジェクトおよび BeSeTo 会議の件を報告、ILSI 支部間交流を重要視する本部が高評価</li> <li>・部会 (2012 年度第 1 回 (2/7)) 開催</li> </ul>
情報委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員会開催 2 回 (1, 2 月)</li> <li>2. 日常業務としてのホームページ更新。会員専用対応検討</li> <li>3. 「栄養学レビュー」誌 <ul style="list-style-type: none"> <li>・20 巻 2 号 (通巻 74 号) の発刊</li> <li>・20 巻 3 号 (通巻 75 号) の監修・編集作業進行中</li> <li>・20 巻 4 号 (通巻 76 号) の編集委員会 (2/28)</li> <li>・年間契約更改終了 (Blackwel 社、女子栄養大学出版部)</li> <li>・女子栄養大学出版部との覚書改定終了</li> </ul> </li> </ol>
編集部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「イルシー」誌 108 号 (ILSI Japan30 周年記念シンポジウムブリーディング) の発刊</li> <li>・「イルシー」誌 109 号の原稿査読・編集中</li> <li>・「イルシー」誌 110 号 (第 6 回「栄養とエイジング」国際会議ブリーディング) の原稿査読・編集中</li> </ul>

## 【講演会・シンポジウムご案内】

講演会名	案内	担当研究部会

--	--	--

【事務局からのお知らせ】

<p>総会</p>	<p>平成 24 年度通常総会が 2 月 15 日に江東区青海のタイム 24 ビルで開催された。</p> <p><b>議長選任</b> 長谷川香料(株)近藤康洋氏が議長として推薦され、満場拍手をもって同氏を議長に選任した。</p> <p><b>議事録署名人選出</b> ダニスコジャパン(株)梅木陽一郎氏、(株)明治 金子哲夫氏のお二方が推薦され、満場一致でこれを承認した。</p> <p><b>審議事項</b></p> <p>第 1 号議案 平成 23 年度事業報告書案承認の件 議案 1 資料「平成 23 (2011) 年度事業報告書案」に基づき事業報告が行われ、採決に入り本件は可決承認された。</p> <p>第 2 号議案 平成 24 年度事業計画書案承認の件 議案 2 資料「平成 24 (2012) 年度事業計画書案」に基づき事業計画の内容が説明され採決に入り本件は可決承認された。</p> <p>第 3 号議案 平成 23 年度決算報告書案承認の件 議案 3 資料「平成 23 年度特定非営利活動に係わる事業会計収支計算書、同貸借対照表、同財産目録、及び収益事業損益計算書」に基づき、決算報告があり、引続き監事が監査報告を行い、必要な監査手続きにより監査したところ内容については適正妥当と認めるとの報告があり、採決に入り本件は可決承認された。</p> <p>第 4 号議案 平成 24 年度収支予算書案承認の件 議案 4 資料「平成 24 年度特定非営利活動に係わる事業会計収支予算書案」に基づいて予算案の内容を説明され、採決に入り本案は可決承認された。</p> <p>第 5 号議案 役員(理事)の定数の変更 現在の定款第 13 条の役員(理事)の定数について「理事 5 人以上 15 人以内」になっているが当機構の事業活動領域が広がり、現在の定数では新たな人材が必要になった時、対応できないので、定款を変更の上、理事 5 人以上 20 人以内」としたいとの提案があり、採決に入り本案は可決承認された。</p> <p>第 6 号議案 会長職の設置 産官学の協調性を維持するため等の理由で定款第 13 条、第 14 条を変更の上、会長職を設置したいとの提案があり、採決に入り可決承認された。</p> <p>第 7 号議案 常務理事の設置 敏速な意思決定により効率的な事務局運営と戦略的な諸事業を推進するため、定款第 13 条、第 14 条、第 15 条を変更の上、常務理</p>
-----------	--

事を設置したいとの提案があり、採決に入り本案は可決承認された。

第8号議案 一般社団法人「食と環境連絡会議」のILSI Japan(特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構)への編入

一般社団法人「食と環境連絡会議」事務局長がこの「食と環境連絡会議」の目標と活動を今後更に発展させるために、今後の“あり方”と“体制”について議論した結果、現在ILSI Japanが取り組んでいる改革と重なることも多いことから、「食と環境連絡会議」を解散し、その機能をILSI Japanに編入したいとの提案があり、採決に入り本案は可決承認された。

第9号議案 一般社団法人「食と環境連絡会議」の残余財産の受入  
一般社団法人「食と環境連絡会議」の解散時の残余財産約40万円をILSI Japan(特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構)が受け入れて欲しいとの提案があり、採決に入り本案は可決承認された。

議長が、以上をもって予定された審議事項が全て終了したことを宣言し、事務局より下記の報告があった。

#### 報告事項

下記の事項について報告が行われた。

#### 次期役員選任

下記の方々(敬称略)が平成24年ILSI Japan役員に選任されたことが報告された。

#### 重任 理事

木村 修一、上野川 修一、桑田 有、西山 徹、岩元 睦夫、坂田 隆、高瀬 光徳、辻村 英雄、戸上 貴司、福島 昭治、益田 和明、松山 旭、安川 拓次、山口 隆司

#### 新任 理事

徳留 信寛

#### 新任 監事

伊藤 建比古、辻 智子

#### 退任 理事・監事

理事 小林 修平

監事 青山 敏明、町田 千恵子

#### 諮問委員会の設置

諮問委員会設置の目的、役割、開催、背景、対応について報告された。

#### ILSI 本部総会

アリゾナで開催されたILSI本部総会の概略が報告されたが、本年度の活動に本部および各支部の協力と日本からの英語でのタイムリーな情報発信が今後の日本支部としての役割として意識して欲しいとの要請があったことが報告された。

	また、本部会費は従来会費の10%と設定されていたが、企業からのサポートの5%に変わるようになったが、平成24年度の予算から概算するとあまり従来と金額的には大きな変化がないことが報告された。
事務局	特になし